



久里浜こころのケアチーム 活動報告

21班

遠山・小島・北湯口

活動概要



<活動期間>

平成23年 7月26日(火)～7月29日(金)

<活動場所>

岩手県大船渡市

<21班構成>

医師:遠山

看護師:小島

心理士:北湯口



大船渡線 車両の撤去作業



大船渡港 停泊中の豪華客船



活動内容 7月26日(火)

9:00 東京駅



12:30 水沢江刺駅



15:30 大船渡市合同庁舎 カルテ回収

16:00 保健センター 保健師チームと情報交換



17:30 帰路

アクティブケースの把握、活動予定打ち合わせ



活動内容 7月27日(水)

9:00

大船渡中学校仮設住宅
赤崎地区仮設住宅

13:00

末崎地区個人宅
福祉の里避難所

15:30 気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会

16:45 保健センター ミーティング

書類作成

18:00 帰路



活動内容 7月28日(木)

9:00



末崎小・中学校仮設住宅
末崎地区個人宅

13:30



こころの相談室

16:30



末崎地区市営球場・小学校仮設住宅

18:00 書類作成

19:30 帰路



活動内容 7月29日(金)

9:30



盛地区個人宅

11:30 保健センター ミーティング



書類作成

13:30 帰路



19:30 東京駅



大船渡市内の交通啓発

「絶対しない!! させない!! 飲酒運転」

ケース概要

訪問数 **13**件 (アルコール問題 **7**件)

こころの相談室 **2**件 (アルコール問題 **1**件)

	7/26	7/27	7/28	7/29	計
避難所訪問数	—	0	2	0	2
仮設住宅訪問数	—	5	3	0	8
個人宅訪問数	—	0	2	1	3
こころの相談室	—	—	2	—	2
計	—	5	9	1	15



平成23年度 第2回

気仙地域 精神保健福祉担当者等 連絡会

- 7月27日(水) 15:30～16:45 大船渡病院 3階 講義室
- 気仙地区の精神保健関係者約30名が参加
- 参加機関:陸前高田希望が丘病院、県立大船渡病院、老健気仙苑、大船渡市社会福祉協議会、障がい者児童相談支援センター、児童家庭支援センター大洋、つばき工房、NPOけせんまちの保健室、傾聴ボランティアこもればの会、大船渡警察署、大船渡市生活福祉部、住田町社会福祉協議会、住田町教育委員会、住田町保健福祉課、沿岸南部教育事務所、精神保健福祉センター、大船渡保健所など
- 病院機能はほぼ通常の診療体制。精神科病棟は満床、特に重症ベッドは常に満床。外来では仮設での適応障害やPTSD症例も増えてきた。長期入院患者の退院先がない。
- 高田地区でも東京・千葉チームが水～金曜活動中。



現状と課題

- 大多数が仮設住宅へ入居し、避難所が閉鎖して行く中、未だ住居が確定していないケースもある。こころのケアチームがその不満のはけ口となる。
- ハエが大量発生している。悪臭や衛生面の問題が多い。
- こころの相談室は陸前高田市からの**2**件であった。陸前高田市でも「こころのケア外来」を開設しているが、アルコール問題や周囲の目を気にする場合はこちらに来る。
- 活動期間が短縮しているが活動範囲が広がるため、他のチームとの引き継ぎが必要になる。また、フォロー中のケースを地元の機関に繋げていかなければならない。



←水沢

立根地区

三陸町、釜石↑

福祉の里

合同庁舎

大船渡セントラル

盛

しまむら

リアスホール

保健所

太平洋セメント

大船渡中学校から

赤崎地区

大船渡中学校

↓陸前高田

末崎地区↓

